

## 6-7 西部地域のまちづくりのテーマ・方針

### ◆まちづくりのテーマ

#### 都市近郊農業と居住・産業が調和した 歴史と近代が共存する活力あるまち

### ◆主なまちづくりの方針

- ◆都心軸沿線の中心商業・業務地区では、地区計画などの活用により一定規模の土地利用を促し、商業・流通・業務機能の誘導を図ります。
- ◆住宅や工場などが混在する産業地区では、特別用途地区などの活用により、住環境と産業の調和のとれた土地利用を図ります。
- ◆無秩序な市街地の拡大を抑制することにより、農業環境保全活用地区に広がる農地と良好な田園風景を保全します。
- ◆金沢港では、物流・交流拠点としての機能強化を進めるとともに、金石・大野地区的歴史文化資産を活かした賑わいの創出のため、回遊性の向上を図ります。
- ◆公共交通重要路線沿線を中心にパーク・アンド・ライドを推進するとともに、バス専用レーンの拡充などによる利用環境の向上を図ることで、マイカーから公共交通への利用転換を促進します。
- ◆犀川緑地・西部緑道は、多様なレクリエーションや交流などを促すネットワークとして保全・活用を図ります。

### 土地利用の方針

- 都心軸沿線の中心商業・業務地区では、地区計画などの活用により一定規模の土地利用を促し、商業・流通・業務機能の誘導を図ります。
- 住宅専用地区や一般住宅地区では、適正な土地利用の誘導により、良好な住環境を維持していきます
- 住宅や工場などが混在する産業地区では、特別用途地区などの活用により、住環境と産業の調和のとれた土地利用を図ります。
- 市街地の主要な幹線道路の沿道(沿道活用地区)では、日常生活に必要な施設の立地を誘導します。
- 安原異業種工業団地などでは、広域的な交通の利便性を活かし、生産機能地区としての土地利用を推進します。



▲都心軸沿線

## 第6章 地域別のまちづくり方針

- 金沢港周辺では、港湾活用型企業の集積を図るなど、生産機能地区としての土地利用を推進します。
- 無秩序な市街地の拡大を抑制することにより、農業環境保全活用地区に広がる農地と良好な田園風景を保全します。
- 金石・大野埋立用地は、県と連携し、自然との共生に加え賑わいや産業の振興にも資する土地利用を検討します。
- 地域住民との協働による地区計画やまちづくり協定の活用により、きめ細かな土地利用を推進し、良好な住環境の保全、創出を図ります。

### 市街地基盤づくり

- 金沢駅西広場周辺では、民間活力による商業・業務機能を誘導するとともに、広場と一緒に歩行空間の整備などによる賑わい創出を図ります。



▲金沢港

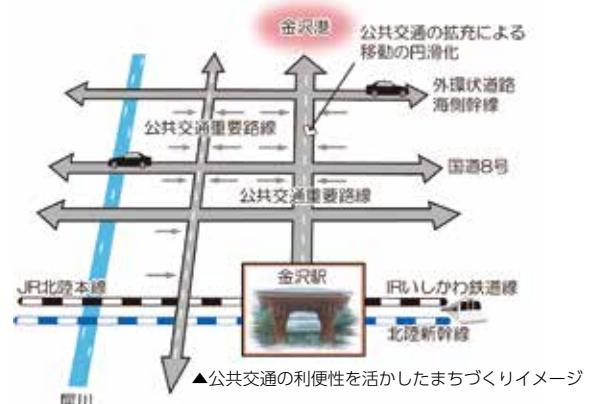
- 金沢港周辺では、物流・交流拠点としての機能強化を進めるとともに、金石・大野地区の歴史文化資産を活かした賑わいの創出のため、回遊性の向上を図ります。
- 生活拠点では、商店街の空き店舗対策などにより、地域住民が日常的に必要な買い物ができる商業機能を維持し、生活利便性の確保を図ります。
- 金石地区などの木造住宅密集地では、住環境の改善や防災機能の向上を図る取組を推進します。

### 交通体系づくり

- 都市計画道路北安江出雲線の整備を着実に進め、都市内道路ネットワークの構築を目指します。
- 公共交通ネットワークの充実に向け、公共交通重要路線を中心に利便性向上を図るとともに、日常生活に必要な地域住民による移動手段の確保を促進します。
- 既存公共交通の利用促進や市民意識の醸成を図るとともに、新しい交通システムの導入に向けて環境整備を進めます。
- 金沢駅では、乗り継ぎ環境の向上などにより、都心部への円滑でわかりやすい移動の確保に向け、交通結節機能の強化を図ります。



▲金沢駅西広場



- 駐車場の適正配置を推進し、歩行者などの安全を確保するとともに、金沢駅周辺の交通円滑化を図ります。
- 公共交通重要路線沿線を中心にパーク・アンド・ライドを推進するとともに、バス専用レーンの拡充などによる利用環境の向上を図ることで、マイカーから公共交通への利用転換を推進します。

### 憩いの場づくり

- 西部緑地公園や健民海浜公園は、広く市民や来訪者のスポーツ・レクリエーションや憩い、交流の場となる緑の拠点として維持・充実を図ります。
- 犀川緑地・西部緑道は、多様なレクリエーションや交流などを促すネットワークとして保全・活用を図ります。



▲健民海浜公園

### 農林基盤づくり

- 田園地域では、農業を支える集落環境の維持や再生につながる取組を進めます。

### 自然と歴史を活かした景観づくり

- 近代的都市景観創出区域の都心軸沿線では、地区計画などにより、緑豊かな道路景観と調和する落ち着きと洗練さが感じられる街並み景観の形成を図ります。
- こまちなみ保存区域(金石、大野町)などの歴史的街並みの保全とその周辺での適切な景観誘導などにより、調和のとれた文化的な景観の形成を図ります。
- 一般住宅地区などでは、建築物の形態意匠や色彩などへの周辺環境に配慮した適切な景観誘導を図ることで、良好な都市景観を形成します。
- 外環状道路(海側幹線)などの幹線道路の沿道では、屋外広告物の規制誘導などにより、良好な沿道景観の形成を図ります。
- 犀川、安原川などの潤いのある水辺環境や景観の保全・創出を図ります。



▲歴史的街並み

## 第6章 地域別のまちづくり方針

### 安全安心な環境づくり

- 風害、塩害、飛砂防止帯として、海岸部の樹林地帯や海岸保安林などの保全、育成を図ります。
- 犀川、安原川などの河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図ることにより、水害に強いまちづくりを推進します。
- 緊急時の避難路の確保など地域の防災性を高めるため、建築物の耐震化を積極的に促します。

### 生活基盤づくり

- 犀川左岸浄化センターなど供給処理施設の更新などを計画的に実施し、ライフサイクルコストの低減を図ります。
- 上下水道、ガスは、定期的な点検などのほか、地域住民・町会・事業者などからの通報などの様々な協働により、不良箇所の早期発見と迅速な対応に努めます。

### 市民生活を支える施設づくり



▲金沢海みらい図書館

- 老朽化する金沢市中央卸売市場及び公設花き地方卸売市場は、今後のあり方について検討し、市場機能の確保を図ります。
- 教育施設や高齢者福祉、子育て支援など公共施設の計画的な整備・更新を行い、施設の安全性の確保や快適な市民サービスの提供を図ります。
- 造成から50年をむかえる市営縁住宅は、耐震性の不足する住棟の建替えを中心とした再整備を着実に進めます。



▲市営縁住宅

### 市民参加・協働のまちづくり方針

- 旧町名復活の取組を通じ、地域への誇りと愛着、連帯意識の醸成を図ります。
- 町会加入率向上や地域活動への参加促進など地域コミュニティの醸成を図るとともに、まちづくりの担い手の育成と多様な市民活動、組織への支援を推進します。
- 地域の活性化に向けた活動など、地域住民が主体となった取組への支援を行いながら、市民協働によるまちづくりを推進します。

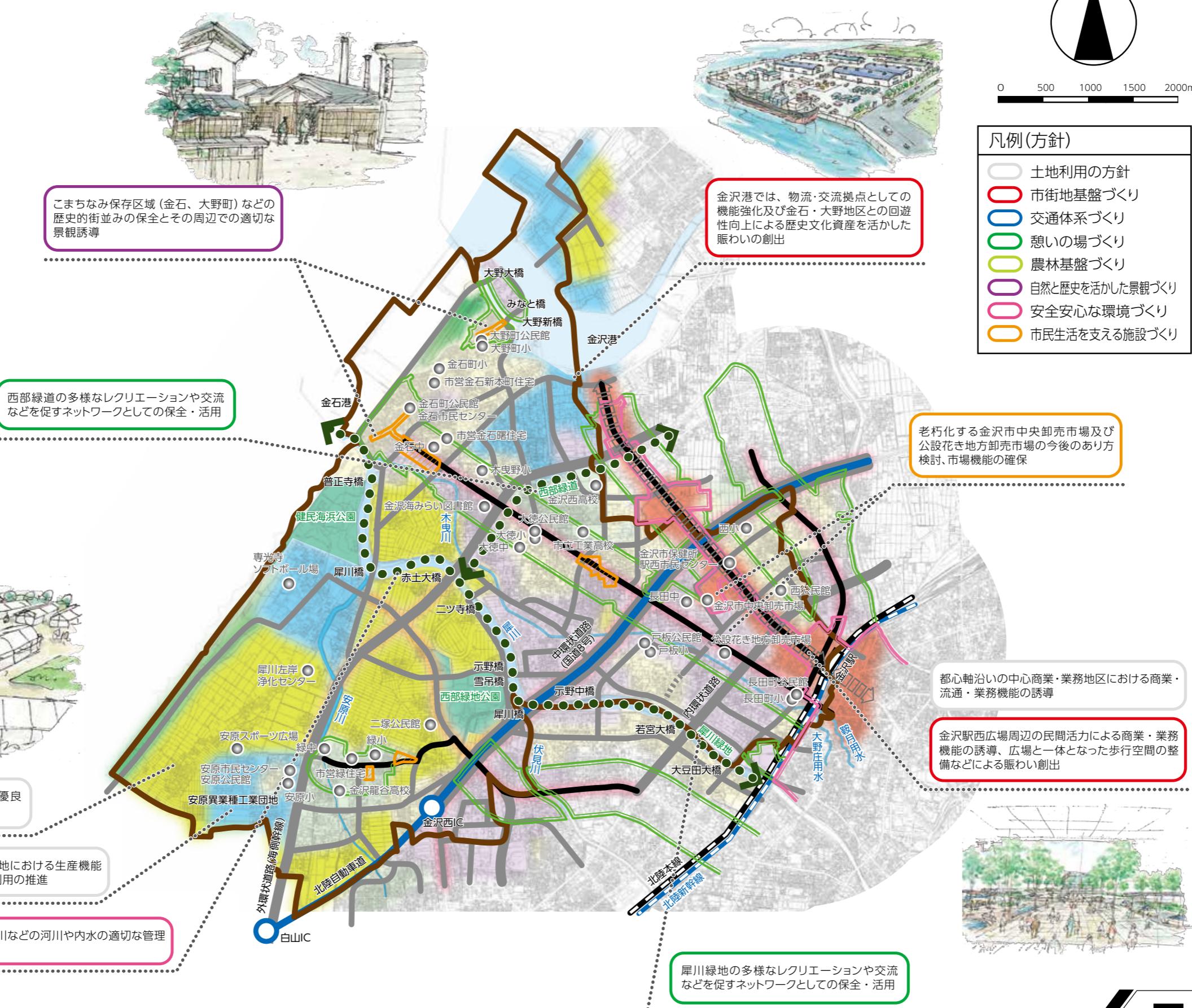
# 『都市近郊農業と居住・産業が調和した歴史と近代が共存する活力あるまち』

住宅や工場などが混在する産業地区の特別用途地区などの活用による住環境と産業の調和のとれた土地利用

田園地域での農業を支える集落環境の維持や再生につながる取組の推進

生活拠点での日常的に必要な買い物ができる商業機能の維持、生活利便性の確保

公共交通重要路線沿線を中心としたパーク・アンド・ライドの推進やバス専用レーンの拡充など利便性向上によるマイカーから公共交通への利用転換の推進



0 500 1000 1500 2000m

## 凡例(図面)

### 【土地利用区分】

- 住宅専用地区
- 一般住宅地区
- 中心商業・業務地区
- 生産機能地区
- 産業地区
- 沿道活用地区(市街地)
- 沿道活用地区(市街地以外)
- 農業環境保全活用地区
- 自然環境共存地区

### 凡例(方針)

- 土地利用の方針
- 市街地基盤づくり
- 交通体系づくり
- 憇いの場づくり
- 農林基盤づくり
- 自然と歴史を活かした景観づくり
- 安全安心な環境づくり
- 市民生活を支える施設づくり

### 【その他】

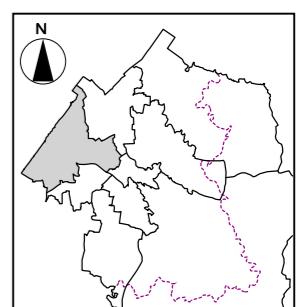
- 主な公園緑地
- ● ● 緑のネットワーク
- 環状道路
- 主な道路
- ↔ 都心軸
- 主な施設
- 地域界

### 【公共交通重要路線】

- バス路線
- 鉄道(JR北陸本線)

### 【集約都市形成計画】

- 居住誘導区域
- ○ ○ 都市機能誘導区域(都心拠点)
- ○ ○ 生活拠点



## 7. 西部地域

校下(地区)名：長田町・戸板・西・二塚・安原・大徳・金石町・大野町